



みなみおか

第15号

2020.1.17

発行



3学期がはじまりました。

授業のある日は

6年生は48日、1～5年生は51日

1月8日始業式。前日から春の嵐が吹き荒れる…と天気がとても心配でしたが、重い荷物をもって傘をさして、子どもたちは元気よく登校できました。集団登校の日でしたので、保護者の方の見守り、支援があり安心していただけました。ありがとうございます。クリスマス、お正月と楽しく過ごしたようで、おじいちゃんやおばあちゃんに会ったこと、プレゼントのことなどたくさんお話をしてくれました。

始業式では1970年から掲載が始まり今年で50周年を迎える「ドラえもん」の話と今年の春から導入される「5G（第5世代移動通信システム）」の話をつなぎ合わせ、大人になったとき社会はどのように変化し、その時何が必要かの話をしました。

画像を使って話をしたので、いつも以上によく聞いていました。「ドラえもん」の漫画が始まったころのアイテムを見てみると、もうすでに実用化されているものも多くあります。例えば「トレーサーバッチ」（位置情報を知らせる）「インスタント旅行カメラ」「ほんやくこんにやく」などは、スマートフォンでできます。特に、外国語翻訳アプリは5Gになると、外国人との対話に困らないように瞬時に翻訳できるようになるとも言われています。



(5年生の作品) 多数同時接続、低遅延(タイムラグがない)の通信システムですが、

あけまして
おめでとう
ございます

総務省のHPによりますと、事故が起きて110番するとドクターヘリが来て、緊急を要するときは遠隔操作でヘリコプターの中で手術ができる、買い物に行ってもお店には誰もいなくて、品物を手に取るだけで支払いができるようになる・・・他にも、たくさんの重機をタブレット1台で操作しながら工事をしたり、無人自動車が高齢者を迎えに行ったりできる、と掲載されています。

このように生活が大きく変化していきますが、それでも大切なことは変わりません。人とつながりながら、ともに助け合い支え合いながら生きていくことには変わりはないということです。便利になればなるほど、使い方を間違えると自分たちの生活が脅かされていきます。なぜ、世の中が便利になっていくかということ、それも「人と人がつながりやすくする」ためだからです。だからこそ、**学校という集団生活の中でいろいろな考えの人と出会い、みんなで学習を深めること**を大切に、今年も、「心」「脳」「体」をしっかり鍛え、社会がどんなに変化しようとも、大切なことを見失わないで、楽しい学校生活を送ってほしいと思っています。



素敵な1年になりますように・・・。

お子さまの学校生活を知りたい・・・

今年度より一部家庭訪問・オープンスクールを廃止し、マラソン大会も記録会に変更し、学校の様子を知る機会が減りました。お子さまの様子が分かりにくいという声も聞こえてきましたので、気楽に参観できるような機会を設けることにしました。**期間は来週より1月末まで**です。但し、学校は行事等や特別授業、その日の天候や出席状況等で予定が変更となることが多いですので、**参観される方は事前に連絡帳にて担任に連絡**をお願いいたします。

急な予定変更もありますが、是非この機会にお子さまの様子を参観ください。普段の授業、遊び時間や給食、そうじの様子など参観くださればと思います。

本日、地震避難訓練がありました！～自分の命は自分で守る～

当時、戦後最大の甚大な被害の出た阪神・淡路大震災から25年、豊中でも震度6を記録しました。多くの犠牲者が出て、街は大混乱に陥りました。長い避難生活を送られた方もいらっしゃいました。そのあとも、東北大震災、一昨年6月18日にあった大阪北部地震と・・・自然災害の恐ろしさを体験しました。

南海トラフ地震がおおよそ150年周期で発生し、30年以内に地震が発生する率が70～80%と言われています。この機会に、もし地震が起こったらどうすればいいかを家族で話し合っておいてください。